

★第33回若手セミナー★

テニュアトラック普及・定着事業

演題：変革期を迎えている青ヶ島火山：山体成長から
カルデラ形成そして天明噴火

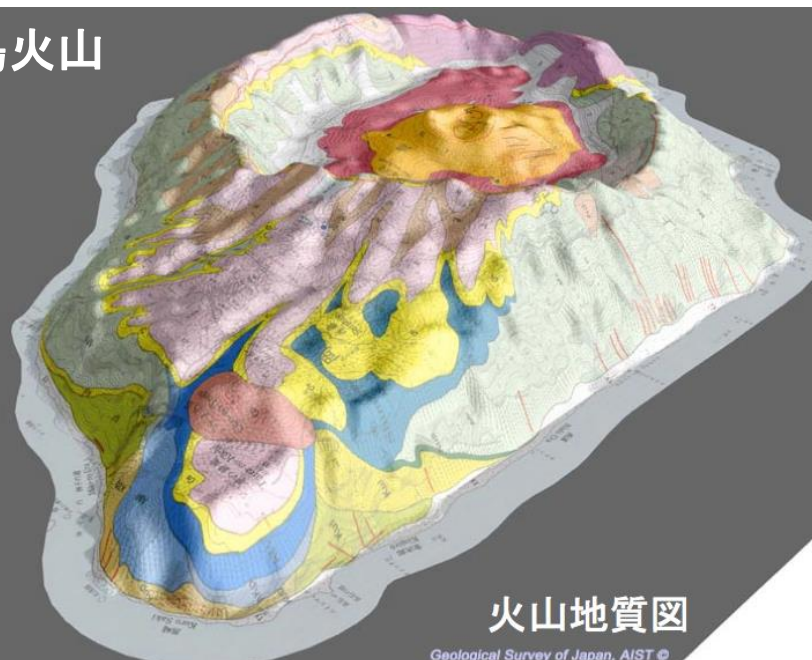
講演者：高田 亮先生（産総研 活断層・火山研究部門マグマ
活動研究グループ・主任研究員）

要旨：火山活動の将来予測には、噴火履歴からの基礎データの蓄積と、火山活動のモデル化による物理過程解析の両者が必要である。

本セミナーでは、国内外の活動的火山、特に富士火山、青ヶ島火山、インドネシアの火山において、火山活動の地質学的手法による噴火履歴解析および実験的手法による火山活動のモデル化を行ってきた高田先生に伊豆諸島南部の青ヶ島火山の噴火史と現在の火山活動の状況を解説し、将来の噴火の可能性について、富士火山などの他の火山と比較しながら講演して頂く予定であり、聴講することにより、活火山における物質科学的観測研究の意義を理解することができる。



青ヶ島火山



日時：平成27年1月14日(水) 16:30—18:30

場所：総合研究棟B棟110公開講義室

世話人：生命環境系 池端 慶

(内線7175, e-mail: ikkei@geol.tsukuba.ac.jp)

◆テニュアトラック普及・定着事業HP (<http://ttweb.sec.tsukuba.ac.jp/>)◆